法人広報誌

社会福祉法人

東京弘済園だより

No.18
2025夏号

令和7年度から今までの理念をリニューアルし、新基本理念を策定しました。

【基本理念】

東京弘済園は三つの『わ』を大切にします

和・・・絆を重んじ、互いを尊重する平和と安心の『和』
輪・・・共に生きるひとつの『輪』
環・・・連携と協働による好循環の『環』

【基本方針】

○心のこもった質の高いサービスの向上に努めます
○尊厳を守り、安らかで生きがいのある生活を支援いたします
○連携・協働を重んじ、地域ぐるみの福祉の向上を目指します

【行動指針】

・わたしたちは、自らすすんで挨拶をします
・わたしたちは、笑顔と思いやりの心をもって接し、丁寧な対応をします
・わたしたちは、「その人らしさ」を尊重します
・わたしたちは、心と心・人と人との「つながり」と、「対話」を大切にし、相手の立場に寄り添います

【行動指針】

・わたしたちは、一人ひとりに最も適した介護・保育をします
・わたしたちは、チームワークを大事にし、それぞれの専門性を発揮します
・わたしたちは、地域の一員として地域とのかかわりを大切にします
・わたしたちは、つねにチャレンジ精神をもって前に進みます

新しい基本理念は、職員同士が互いに尊重し合い、助け合い、温かい関係を築き、争いを避け、円滑な人間関係を大切にします。また、個々の力をつなぎ、支え合い、チームとしての結束と成長を目指し、さらに社会、地域、環境との環を尊び、持続可能な未来に向けて良い循環を生み出し、社会に貢献できる法人であり続けることに願いを込めました。
これらを基本理念として3つの『わ』に思いを込めました。
私たちは、『和』・『輪』・『環』の精神を重んじる法人として未来を切り拓いていきます。

常務理事　鹿野

一つ目の『和』

人と人との絆を大切にし、信頼と尊重のもと、温かく調和のとれた職場づくりに努めます。聖徳太子も言っておられました、「和を以て貴しとなす」和を重んじる精神はここから生まれたと言われております。

二つ目の『輪』

共に支え合い、チームワークと協力を通じて、利用者や家族、地域や職員と共に生きる輪をひろげ、共に成長を目指します。

三つ目の『環』

地域社会との連携と協働により、持続可能な未来へと進んでいきます。

目次

P2…特別養護老人ホーム 弘済園
P3…養護老人ホーム 弘寿園
P4…ケアハウス 弘陽園
P5…デイサービス 弘済ケアセンター
P6…デイサービス 三鷹市高齢者センター けやき苑
P7…三鷹市東部地域包括支援センター
三鷹市西部地域包括支援センター
P8…弘済保育所（おひさま保育園）

２０２５年１１月２日（日）
『東京弘済園まつり』
開催予定

発行：社会福祉法人 東京弘済園　〒181-0013　三鷹市下連雀5－2－5　☎ 0422-43-3319（代表）

特別養護老人ホーム

弘　済　園

「前期家族会」開催しました！

6月22日（日）「前期家族会」を開催しました。前半はスライドにて弘済園の現況をお伝えし、後半はご利用者・ご家族との喫茶の時間を設けました。大変多くのご家族に参加していただき、賑やかな会となりました。

介護が必要な高齢者をお世話する施設です。

【入所定員100名】
介護度：要介護３～５

【ショートステイ定員10名】
介護度：要支援１～要介護５

『ハナスト』導入しました！

職員のチームワーク向上を目的として、インカム機能と音声入力ができる『ハナスト』（無線 通信ソフト）を導入しました。今はインカムのみの活用ですが、今後は音声で記録を入力していきます。

耳を塞がない「骨伝導イヤホン」を使用しているため、ご利用者の声にも耳を傾けられます。

新たな機器を使用し、ご利用者と関わる時間を増やしていくことを目標としています。

養護老人ホーム

弘　寿　園

お花見会 4月

満開の桜のまえで

節分 2月

原則として６５歳以上で環境上の理由、経済的な理由から居宅での生活が困難な方が入所する措置施設です。

【定員】５０名

スプリングパーティ 3月

美味しく
頂きました

外食ツアー 5～6月

お寿司にイタリアン、中華料理ツアーもありました♪

誕生会 毎月

豪華なお食事に大満足♪
おめでとうございます！

七夕 7月

小学校交流会 7月

かわいいお客さんが大勢きてくれました。

ケアハウス
弘　陽　園

AIロボット　パルロ

【一般型】　２０名・６０歳以上
自立～要支援２まで

食事・相談などの基本サービスの提供を受けながら生活していただけます。

【介護型】４０名
特定施設入居者生活介護の施設

要介護１～５の方に必要な介護支援を提供し、自立した生活を送っていただけます。

「かわいいね」「かしこいわー」
介護現場でもICT化が進む中、弘陽園ではAIロボットを導入しました。名前は「PALRO（パルロ）」。歌を歌ったり踊ったり、相手の顔も識別できるので、以前お会いした方には「こんにちは、○○さん」などの声掛けもできます。愛嬌がありサービス精神旺盛で、利用者の皆様からも好評です。曲のリクエストを受けて、みんなで一緒に歌を楽しんだりしています。現在1台を導入し限られた時間で活用していますが、今後さらにロボットやさまざまなICT製品が介護現場に浸透し、ご利用者様がより楽しく安全にお過ごしでき、職員にとっても心強いパートナーが増えればと思います。

＊AIロボットの導入は、ご寄付を活用させていただきました。心より感謝申し上げます。

一般型　紬

紬ユニットでは「ケーキ会」「アイス会」「フルーツポンチの会」などを開催しました。
色とりどりのデザートに笑顔があふれ、利用者の皆さんも大満足!
会話も弾み、素敵なひとときを過ごしました。

介護型　結

結ユニットは、介護型ユニットのなかで唯一（？）男性利用者の方がいらっしゃるユニットです。自慢ではありませんが、結の男性は園芸も得意なんです！2階はテラスに職員が植えた「さやいんげん」を率先して収穫してくださったのが、この男性おふたり。たくさん収穫とまではいきませんでしたが、夕食の彩りにはなりました。女性陣からは「こんなそばで実をつけていたのね」「結の男性は働き者だわ」と大絶賛でした！

デイサービスセンター

弘済ケアセンター

２０２５年 夏祭り

ご自宅にお住いの高齢者の方々がその方らしくご自身の力を発揮しながら、自立した生活を継続できるよう支援していきます。
通所介護では、健康チェック、介護、食事、機能訓練、レクリエーション等のプログラムに参加していただきます。

【通所介護　定員52名】
・通所介護（要介護1～5）
・三鷹市日常生活支援総合事業（事業対象者・要支援1・2）　40名
・認知症対応型通所介護　12名
【居宅介護支援】

毎年行なわれる夏行事、今年のテーマは【昭和１００年】
7/28・29・30に開催されました。
第一部は紙芝居と昭和にちなんだ○×クイズ
第二部は各ブースで行なわれているゲームに参加
皆さんから懐かしいとのお声がたくさん聞かれて大盛況
今年も大変喜んでいただけました。

よってらっしゃい、みてらっしゃい

『紙芝居』

三鷹一番の牛乳配達員

狙いは・・
勝新太郎邸？
美空ひばり邸？

『牛乳配達ゲーム』

『焼き名人ゲーム』

目指せ！頑固親父！！

焼き名人になりました

『ちゃぶ台返しゲーム』

デイサービスセンター
三鷹市高齢者センター

けやき苑

活動のイベントあれこれ！！

【音楽コンサート】
昨年音大を卒業したという『スマイルガールズ』の3名が、ぜひけやき苑で演奏させてほしいと来てくれました。素敵なドレス姿にうっとり、普段少しウトウトしている方も目を輝かせ、演奏に聴き入っていました。

【野崎保育園さんの卒園を祝う会】
にじ組さんの卒園を祝う会を行いました。皆さんでこの日に向けて、プレゼントのカードや苑内の飾りつけ、歌の練習などたくさん準備してきました。当日は、入口からの飾りをみて『わー、すごーい、にじがたくさん！』と喜んでくれました。子供たちの成長を祝う皆さんの気持ちが通じたと思います。

自分らしく生きがいのある、快適で豊かな日常生活を送ることができるよう、機能訓練、趣味活動、介護、入浴、食事などのサービスを提供し、心身機能の維持や仲間づくりをお手伝いします。また、介護予防に関する取り組みと定着をお手伝いします。

【通所介護　定員62名】
- ・通所介護(要介護1～5)
- ・三鷹市日常生活支援総合事業（事業対象者・要支援1・2）　50名
- ・認知症対応型通所介護　12名

【居宅介護支援】

収穫の歓び

「智恵泉（ちえいず）の会」で植えたほうれん草がこんなに立派に育ちました！早速収穫して、お浸しを作ってメンバーの皆さんで美味しくいただきました。

家族会を開催しました

3/15（土）けやき苑ご利用のご家族、地域で介護されている方など16名のご参加で家族会を開催しました。『認知症と薬の付き合い方』というテーマで、三鷹市にあるデイサービスあゆみん家の管理者の方から、認知症の主な4つの型の特徴、認知症の薬について講話いただきました。認知症薬は飲めばいいというものではなく、服用後の変化を気を付けてみていく必要があり、本人、家族、介護、医療の輪が大事と学びました。懇談会では日頃の介護の話を分かち合い、有意義な時間となりました。

けやき苑の壁を彩るのは？

けやき苑の壁面は、いつも素敵な作品で彩られています。左の作品は、思い思いに色を付けた紫陽花を重ねながら貼っていくことで、カラフルな紫陽花畑が誕生しました。テルテル坊主も可愛いですね。職員の創意工夫と、利用者の皆さんの力が融合して、こんなに素敵でキュートな作品に仕上がりました。

地域包括支援センター

三鷹市の委託を受けた公的な立場で、地域の高齢者が、住み慣れた自宅で、その人らしく、落ち着いた生活を継続することができるよう、心身の健康保持、適切な医療及び介護保険をはじめとする各種サービスや地域の社会資源の利用など、生活全般に関するご相談に対応します。

三鷹市東部地域包括支援センター

☏ 0422-48-8855
【担当地区】三鷹市
牟礼・北野
新川２～３丁目

地域で一緒に活動してくださる方、募集しています！

三鷹市では「認知症にやさしいまちづくり」を推進しています。
認知症になっても、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう
認知症の理解を深められるような活動ができたらと始まった

「オレンジ色の花いっぱいプロジェクト」

オレンジ色は認知症支援のシンボルカラーです。
地域の子どもや高齢者施設の利用者さまのお力をお借りして
春からキンセンカを種から育ててまいりました。
６月から苗を無料で配布しています。

利用者さまが「大事に育ててくださいね」とお渡しすると、「一生懸命育てます」と笑顔で受け取りに来た方がこたえてらっしゃいました。
地域の方のお庭やベランダ、店先にオレンジ色の花がいっぱい咲きほこり、花づくりを通じて、やさしい気持ちがつながっていくことを願っています。

正しく知ろう !!

認知症サポーター養成講座

受けてみませんか

認知症のことを正しく理解し、認知症の方が必要なことを知る「認知症サポーター養成講座」を開いています。杏林大学の学生や近隣の小中学生など、老若男女の方々が受講しています。10月18日には東部図書館で開催します。講座のご依頼ありましたらお気軽にご連絡ください！

三鷹市西部地域包括支援センター

☏ 0422-34-6536
【担当地区】三鷹市
井口・深大寺
野崎２～４丁目

「防災イベント」ご参加ありがとうございました

消火体験、防火衣を着ての写真撮影等の様子

６月２８日、井口４丁目住宅で、
「～子どもも大人も一緒に～ご近所防災ひろば」を開催しました。集会室で大人と子どもそれぞれに、防災や在宅避難について「Mitakaみんなの防災」の防災士さんから講話をしていただき、屋外では三鷹消防署大沢出張所の協力のもと、煙体験ハウスや消火器での消火体験、ポンプ車展示や防火衣を着ての写真撮影などを行いました。たくさんの方が来場され、高齢者から小さな子ども、親御さんが一緒に楽しみながら学べる、にぎやかに交流する多世代イベントとなりました。

非常用トイレの作り方を学びました→

「地域支援連絡会」を行いました

グループでの話し合い

２月４日、井口コミュニティー・センターにて「地域支援連絡会」を開催しました。この連絡会は、地域住民の方々と福祉サービス事業所などの支援機関が地域の課題について話し合う場として定期的に開催されるものです。
今回は「シニア世代の生きがいづくり」をテーマにし、孤立予防や介護予防のためには地域とのつながりが大切という認識を持ったうえで、地域参加に向けた活発な意見交換がなされました。より多くの人が地域とつながることができるよう、継続してこのテーマに取り組んでいきます。

弘済保育所

おひさま保育園

自然溢れる魅力的な環境の中で 夢中になれることを探し、遊んでいます!!

今年も、暖かい春の陽気の中で、芝生広場の八重桜がきれいに咲きました。おひさま保育園の春の風物詩となっている「人文字撮影」では、今年は開園18周年を記念して、全園児・全職員で「18」の人文字を作り、記念写真を撮影しました。子どもたちの笑顔と満開の桜がとても印象的な、春の素敵なひとときとなりました。

敷地内の芝生広場には、季節ごとにさまざまな自然が広がっており、子どもたちは日々その自然に触れながら、興味のある遊びを見つけて夢中になって過ごしています。これからも、豊かな自然の中での体験を通して、子どもたちの感性や好奇心を育んでいきたいと思います。

保育理念
一人ひとりの子どもたちの
かけがえのない今と向きあう

【利用定員】 68名
【利用対象】 0歳～5歳
【利用可能サービス】
延長保育
地域子育て支援
障がい児保育

春の遠足

令和7年5月27日にやま組（3歳児）、かわ組（4歳児）、うみ組（5歳児）の3クラスで、西園（井の頭公園）へ春の遠足に行きました。広い芝生の広場では、追いかけっこやお相撲ごっこでたくさん体を動かしたり、アスレチックの遊具に挑戦したりと、子どもたちは元気いっぱい！「見てて～！」と笑顔で声をかけてくれる姿がたくさん見られました。そして、楽しみにしていたお弁当の時間。ご家庭の方が心をこめて作ってくださったお弁当は、子どもたちにとって特別なごちそうです。みんなで食べると、さらに美味しくて、とびっきりの笑顔があふれていました。

子育て支援のご案内

「一時預かり」と「あそび場」

一時預かり(一時保育事業)とあそび場(たんぽぽ広場、0歳～3歳のお子さんのあそび場提供)で、子育て相談・子育て講座・子育て情報発信を行っています。詳細につきましては東京弘済園ホームページをご覧ください。
(http://www.kosaien.or.jp)

おひさま劇場

令和7年2月15日、おひさま劇場を行いました。
毎年2月に開催しているおひさま劇場は、子どもたちの1年間の成長や興味関心を、演劇や合唱、合奏といった形で保護者の皆さまや在園児のお友だちにご覧いただく発表の場です。
3歳児クラスが「大きなカブ」のオペレッタ、4歳児クラスが「桃太郎」の劇、5歳児クラスが「ピーターパン」の劇、「ドレミのうた」の合奏を披露しました。
本番前は緊張している様子も見られましたが、いざ舞台に立つと、一人ひとりが精いっぱい表現し、元気いっぱいに演じる姿や、心をひとつにして演奏に取り組む姿がとても印象的でした。「できた！」という達成感が子どもたちの表情に自信となってあらわれ、日々の積み重ねが形になった瞬間でした。
これからも、さまざまな経験を通して子どもたちの成長を見守り、支えていきたいと思います。

【編集後記】**2025年度の抱負**を漢字一文字で表していただきました。引き続き尽力して参ります。
【広報担当】 **愛**（常務理事） **明**（総務部長） **笑**（施設サービス統括責任者） **根**（地域サービス統括責任者） **絆**（総務課長） **今**（保育所所長）

ホームページ

活動の様子をご覧ください
Instagram